



教育目標 信念とともに 山の如く 優しさとともに 海の如く 勇気をもって たくましく生きる
重点目標 求めて学ぶ 共に生きる 力を尽くす生徒の育成

卒業式

3月4日（金）、第30回卒業証書授与式が行われ、13名の卒業生が巣立ちました。



【校長式辞】

～前略～

さて、13名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業という節目のこの日に、どうしても皆さんに伝えたいことがあります。それは、私たち山北中学校の教職員にとって、皆さんは自慢の生徒だということです。

中でもいちばん素晴らしいと思っているのは、皆さんで作上げた「学級の仲の良さ」です。私から見ていても、一人一人が居心地の良さを感じていることがよく伝わってきました。個性を尊重し合い、常に相手を気遣う温かい雰囲気。互いに認め合える集団だからこそ、自分の考えや気持ちを素直に主張できる。それが、一人一人の安心感につながったのではないのでしょうか。3学年担当の先生方もまた、皆さんと過ごす時間が愛おしくて仕方がない、そんな面持ちで日々を共にしていたように私には見えました。

今年度、チャレンジウォークに代わって初めて行った「全校課題解決活動」では、5人の縦割り班で全ての活動が行われました。皆さんは事前オリエンテーションから真剣に耳を傾け、趣旨を深く理解し、当日は自分の役割を立派に果たしてくれました。リーダーとは、単に指示を出す人のことではありません。下級生を気遣い、積極的に声をかけ、フォローする姿。自らが真摯に取り組み、背中を指し、困っている仲間にそっと手を差し伸べる姿。そんな姿にこそ信頼が生まれ、人はその背中に付いていこうと思うものです。皆さんは、真のリーダーシップの在り方を、自らの行動で後輩たちに示してくれました。

また、10月に当校で行われた全県の中学校理科教育研究発表会では、県内外から越られた30名を超える教育関係者が教室内で皆さんを取り囲む中、普段通りの授業に臨みました。そして、参観した方々から「生徒の姿に感激した」という感想が数多く寄せられました。先生の問いかけに次々と自分の考えを投げ返す言葉のキャッチボール、グループで真剣に課題を追究する姿。それは、皆さんが日々の授業で積み重ねてきた「学ぶ姿勢」の集大成であり、「これが山北中学校です」と胸を張って誇れる姿でした。

30年という伝統に謙虚に学び、山北中学校の中心となって更なる発展を築いてくれた皆さんに、心から感謝しています。本当に、今までありがとう。

義務教育を終え、それぞれの道へ進む皆さんに、1つ大切にしてほしいことを伝えます。



それは、これから訪れる出会いを慈しみ、自ら進んで多くの経験を積み重ねてほしいということです。

これからの世界には、これまでに出会ったことのない価値観や、想像もつかないような広い社会が待っています。人は人でしか磨かれませんが、異なる考えをもつ人との対話は、皆さんの視野を広げ、心の器を大きくしてくれます。出会いの中から生まれるチャンスを逃さず、未知の経験を恐れずに一歩前へ踏み出してください。

成功だけでなく、時には失敗や挫折もあるでしょう。しかし、そのすべてが皆さんを成長させる心の栄養となります。自ら経験し、感じ、考えたことだけが、揺るぎない自分自身を作っていくのです。

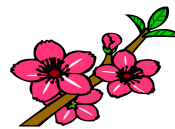
保護者の皆様、改めまして、お子様のご卒業おめでとうございます。お子様の中学校生活の3年間を振り返ると、お子様が上手くいったことに、親子共々笑顔になって喜びを分かち合ったことが多々あったことでしょうか。一方、頑張ったことが報われずに落ち込んだり、人間関係で悩んだりしたことがあったかもしれません。おそらく順風満帆なときばかりではなかったことと思います。そんなときに、いつもそばにいて、じっくりと話を聞き、優しく諭したり、励ましたり、温かく見守っていただきました。我がこと以上にお子様の喜びも切なさも共にして3年間を過ごした保護者の皆様にとって、お子様が卒業証書を手にする姿を見て、感慨もひとしおのことと拝察いたします。毎日、接していると気が付きにくいですが、お子様はこの3年間で、心身共に逞しく成長しています。中には、家族となると照れくさくて、素直に自己表現できないお子様もいることでしょうか。しかし、皆、親に感謝していると思います。

卒業生の皆さん、普段は言えなかったとしても、卒業式という節目の日の今日、お家に帰ってからでいいので、「今まで、ありがとう」と自分の言葉でお礼を言ってください。親というのはその一言でこれまでのたくさんの心配や苦労が全て報われる気がするものです。

結びに、卒業する13名全員の輝かしい未来を心より祈念し、式辞といたします。

【送辞】 在校生代表 板垣 乃愛さん

～前略～



振り返れば、皆さんと過ごした時間は瞬く間に過ぎ去りましたが、その一つひとつが私たちの心に深く刻まれています。今、卒業生の皆さんも、山北中学校で共に笑い、共に汗を流した日々が、手に取るように思い出されているのではないのでしょうか。いつも穏やかに、学校全体を温かな空気でも包み込んでくださった皆さんは、私たちにとって大きな目標であり、心強い支えでもありました。

体育祭では、皆さんのリードのおかげで、青軍・赤軍ともに一致団結し、心に刻まれる白熱した一日となりました。特に印象に残っているのは、全校生徒で踊った『よさこい』です。例年にはなかった挑戦に戸惑う私たちでしたが、前で踊る皆さんの背中を見ることで、安心して最後まで踊り切ることができました。また、何よりも、勝敗を超えて相手の軍の健闘を称え、互いの頑張りを祝い合える皆さんの優しさに触れ、私たちは「本当の強さ」とは何かを学んだ気がします。

そして、文化祭で披露された皆さんの合唱には、美しさと力強さがあり、聴いている私たちの心に深く響く、まさに圧巻のステージでした。あの鳥肌が立つような感動を、今度は私たちが作り出せるよう、皆さんの背中を目標に、精一杯努力してまいります。

部活動においても、皆さんはいつも私たち後輩を温かく見守り、優しく声をかけてくださいました。練習が思うようにいかず悩んだとき、皆さんの一言にどれほど励まされ、前を向くことができたか、感謝してもしきれません。目標に向かって真剣に努力される姿は、私たちにとって大きな支えであり、憧れでした。また、生徒会活動などで、学校をより良くしようと責任感をもって活動される姿も、非常に印象的でした。私たちも、その姿を見習っていきたいと思います。

これから新しい未来へと歩まれる卒業生の皆さん。私たちは、どんなときも周囲への思いやりを忘れず、穏やかに、そして誠実に物事に向き合う皆さんの背中をずっと見てきました。決して力で引っ張るだけでなく、一人ひとりに寄り添い、優しさで私たちを繋ぎ止めてくださったその姿は、私たち在校生にとって、何よりも大切な道標です。

たとえ学び舎は離れても、皆さんが残してくださった温かな伝統を、今度は私たちがしっかりと受け継ぎ、守っていくことをお約束します。

どうか、皆さんが築き上げてこられたその優しさを自信に変えて、一步ずつ、皆さんらしい未来を歩んでいってください。いよいよお別れの時となりました。卒業生の皆さんのますますのご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げ、送辞とさせていただきます。

【答辞】 卒業生代表 加藤 大成さん



～前略～

3年前の春、私たちは着慣れない制服に身を包み、不安と期待で胸をいっぱいにして入学しました。それから早くも3年の月日が経ちました。そしてついに卒業の日を迎えることとなった今、3年間で紡いできた多くのかけがえのない思い出が心に刻まれています。

何もかもが初めてだった1年生。学校行事や部活動などでは戸惑うことが多くありました。しかし、先輩方や先生方にたくさん支えていただき、毎日充実した学校生活を送ることができました。

責任が少しずつ増えてきた2年生。後輩ができ、改めて自分の行動を見つめ直すことができました。また3学期に入ると2年生からたくさんの方の引き継ぎ、これからの学校を背負う責任の重さを実感しました。

すべてのことに「最後」という言葉がついた3年生。1年生の頃からずっと楽しみにしていた関東への修学旅行では、「共存」～Let's make many memories～というテーマのもと互いに思いやりをもって行動し、一人ひとりの考えを尊重しながらたくさんの思い出を作ることができました。今年の体育祭は山北中学校創立30周年記念体育祭でした。初めて行ったよさこいで赤軍、青軍関係なく一丸となって盛り上がりました。そして「笑者必勝」というスローガンのもと赤軍、青軍ともに本気で戦い最後は両軍笑顔で締めくくることができました。文化祭では平井李枝先生に創立30周年記念合唱曲を作っていただき、みんなで心を一つにして、山北中学校の伝統にふさわしい歌声を響かせることができました。どんな些細な出来事でも今となっては忘れることのできない大切な思い出です。

部活動では、毎日の練習や試合で辛いことや悔しいことがたくさんあり何度も心が折れそうになりました。しかし、そんなときでも仲間の一生懸命頑張る姿や優しい声がけ、コーチ、顧問の先生からの助言に背中を押され頑張ることができました。私は部活動を通して、技術だけでなく周囲を思いやる気持ちを学び、支えてくださった方々への感謝の心、そして仲間の大切さと温かさを感じることができました。部活動で学んだこと、感じたことを大切に、これからの生活に活かしていきたいと思います。

在校生のみなさんへ。今まで私たちを支えてきてくれてありがとうございます。みなさんと過ごした日々も私たちにとってはかけがえのない思い出です。1年生のみなさん、1年間どうでしたか。2年生になっても元気あふれるクラスで勉強もクラブ活動もがんばってください。来年は先輩として新1年生を支えていってください。2年生のみなさん、これまでたくさんサポートしてくれてありがとうございます。みなさんのおかげで毎日の学校生活や学校行事を盛り上げることができました。4月からは3年生としてこの山北中学校を引っ張っていってください。私たち13名は、この素晴らしい山北中学校をみなさんに託します。今よりもっと素敵な学校にしていってください。

お世話になった先生方へ。私たちは3年間、先生方の愛情をたくさん感じました。私たちが理解できるような工夫、楽しめる授業をしてくださったり、理解できていない生徒には親身に寄り添って教えたりしてくださいました。常に私たち生徒のことを思い、時には厳しく、時には優しくご指導いただけたからこそ私たちはここまで成長できたのだと思います。3年間本当にありがとうございました。

共に歩んできた仲間へ。この山北中学校で過ごした3年間はとても充実していた時間でした。共に笑い、共に悩み、共に喜び、励ましあった日々は宝物です。決して楽しいことばかりではなく辛いこともあった3年間だったけれど、みんながいたから笑顔でここまで過ごせたのだと思います。今日を境に一人ひとりがそれぞれの道を歩み始めますが、この3年間の思い出はこれから先も色あせることはありません。今まで本当にありがとう。

そして今まで支えてくれたお父さん、お母さんへ。お父さん、お母さんには一番近い存在だからこそ、よく迷惑をかけてしまいました。私たちのことを思ってかけてくれた言葉も素直に受け入れることができず、時には反発してしまうこともありました。それでも私たちのことを一番に考えてくれて、寄り添い、見守ってくださいました。いまこの場では伝えきれないほどの感謝があります。15年間本当にありがとうございました。私たちはこれから本当の意味で自立をしていきます。それまでは、もう少しお世話になりますが、これからもよろしくお願いします。

最後に私たちはこれからこの学び舎を巣立ち、自分たちで選んだ新しい道へと歩み始めます。時には困難に直面し、逃げ出したくなることもあるかもしれませんが、そんなときにこの山北中学校で過ごした思い出や仲間を思い返して、一步一步着実に進んでいこうと思います。



ここに、山北中学校への3年間の感謝を捧げるとともに、これから先のさらなる発展をお祈り申し上げ、答辞といたします。

3年 伝統の「机磨き」

3月7日(土)

山北中学校の伝統行事「机磨き」が行われました。3年生は3年間共にした机を心を込めて磨き上げ、新入生へと引き継ぎます。かつて自分たちも先輩から受け取った「恩」を、次代へと繋いでいく。山北中学校はこの「恩送り」の精神を育む教育活動を、これからも地域の皆様とともに進めてまいります。



3年生と一緒に参加した保護者の皆様にはランチルーム外壁のペンキ塗り作業に協力していただきました。とてもきれいに仕上がりました。ありがとうございました。

授業探訪

講師 塚野 颯

美術の授業は「楽しんでこそ」だと考えています。生徒自身が心を動かし、夢中で制作に臨むことが、結果として質の高い表現や深い学びへと繋がるからです。そのため、生徒がワクワクしながら自ら課題を見つけ、自由な発想を広げられる環境づくりを大切にしています。溢れ出るイメージをより良い形で作品に反映できるよう、一人ひとりの感性に寄り添った対話と技術的な支援を心がけています。



キラリ☆輝き人

技能員 齋藤 勉

赴任して3年になります。生徒が安全で気持ちよく学校生活を過ごせるように校舎や校庭の点検、清掃、環境整備を行っています。教室の蛍光灯の交換など、学校生活で生徒に不便が生じないように素早く行動に取り組むことを意識しています。現在は、入学式で満開の桜が生徒たちを迎えられるよう、心を込めて準備中です。

～今後の予定～

3月25日(水)	春休み~4/5 離任式8:15~8:50 下校バス1便9:00 2便11:00	4月14日(火)	歯科検診、放課後クラブ開始
4月6日(月)	新任式、1学期始業式 給食なし	16日(木)	耳鼻科検診、内科検診
7日(火)	式準備、入学式14:00 給食なし	20日(月)	3年修学旅行~4/22
8日(水)	給食開始、学校生活オリエンテーション、身体測定	21日(火)	1年鶴岡巡検
9日(木)	P T A学年部会、三役会18:00 理事会18:30	22日(水)	2年新潟巡検
10日(金)	交通安全教室	23日(木)	3年全国学力学習状況調査
13日(月)	生徒会新入生歓迎会	24日(金)	3年全国学調英語(話すこと)
		25日(土)	授業参観、P T A集会
		27日(月)	4/25の振替休業日
		30日(木)	4限授業、給食あり